

第 29 回県民スポーツ・レクリエーション祭 オリエンテーリング大会

兼 静岡県民オリエンテーリング大会プログラム



2022 年 10 月 30 日(日)

荒天時は延期または中止します。前日までにホームページ上で発表します。

浜松オリエンテーリングクラブホームページ:

<http://www.orienteering.com/~hama-olc/>

場 所:小笠山総合運動公園エコパ

集合場所:小笠山総合運動公園 エコパスタジアムチケット売り場前

受付時間:9:00~10:00 指定されたスタート時間に間に合うようお越しください。

主催: 静岡県、静岡県レクリエーション協会、静岡県オリエンテーリング協会

主管: 県民スポーツ・レクリエーション祭実行委員会、浜松オリエンテーリングクラブ

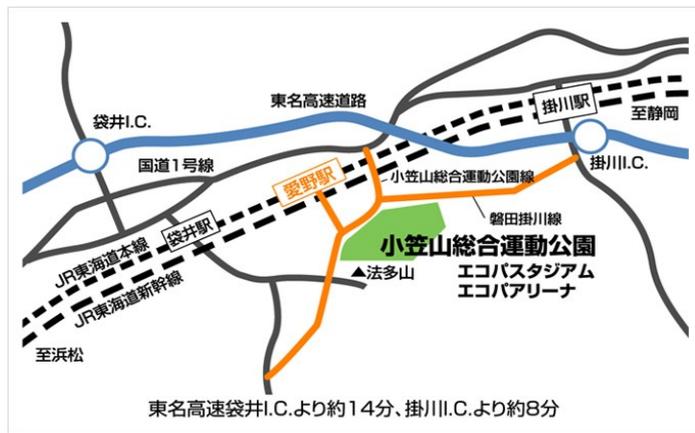
後援 (公財)静岡県スポーツ協会、静岡県スポーツ推進委員連絡協議会、

袋井市教育委員会、小笠山総合運動公園エコパ、

交 通

公共交通: JR 東海道本線「愛野駅」から徒歩 15 分

車: 東名高速道路の「掛川インターチェンジ」から約 10 分、「袋井インターチェンジ」から約 15 分
無料駐車場有り(P4 駐車場をご利用ください)



<スケジュール、会場・受付>

■大会スケジュール

9:00~10:00	受付
10:30~11:00	スタート（事前にスタート時刻を指定します、スタートリストを参照）
12:30	フィニッシュ閉鎖
12:30 頃	順位確定次第、表彰式

■初心者説明

- ・初めての方、経験が少なく不安な方には、係員が競技の方法を説明します。
20分程度時間を要しますので、スタート時刻に余裕を持って受付を済ませていただき係員に申し出てください。

■会場

- ・会場：エコパスタジアムチケット売り場前。
駐車場はP4駐車場をご利用下さい。
P4駐車場から「オリエンテーリング」の登り旗で誘導します。
- ・コンビニエンスストアはJR愛野駅前が一番近い店舗です。（徒歩15分）
建物内での飲食は禁止です（屋外可）。
- ・男女とも更衣室を用意します。
更衣室：スタジアム内 男子：研修室3 女子：研修室2
無人となりますので貴重品等は置かないようにしてください。

■持ち物

- ・時計、雨具（雨天時）、タオル、コンパス（貸出あり）、他運動に必要と思われるもの。
- ・参加料：個人 1300円、グループ：1グループ 1300円（高校生以下 800円）
※Eカードレンタル料金 300円を含む。My Eカード持参の方は 300円引きです。
※静岡県オリエンテーリング協会会員の方は、500円引きです。
受付時にお支払いください。
- ・コンパスは、受付時に貸し出します。必要な方は申し出てください。

<競技情報>

- 競技形式 ポイントオリエンテーリング（ミドルディスタンス競技） 競技時間 90分

■コース設定者： 鈴木正文(オリエンテーリングディレクター)

■チェック方式： EMIT 社製電子パンチシステムを使用。

■地 図 ISOM2017 準拠 縮尺:1/7,500 等高線間隔:5m 通行可能度:4 段階 2022 年再調査

■クラス分け・コース距離 優勝設定時間： 30～35 分

<個人>

クラス	性別	レベル	コース距離	登距離
MAL	男子	上級者	2.9km	230m
MAS	男子	上級者	2.5km	130m
WAL	女子	上級者	2.5km	130m
WAS	女子	上級者	2.2km	90m
MB	男子	中級者	2.7km	160m
WB	女子	中級者	2.2km	90m
N	問わず	初心者	2.2km	70m

<グループ>

クラス	性別	レベル	コース距離	登距離
家族	問わず	初心者	2.2km	70m
一般	問わず	初心者	2.2km	70m

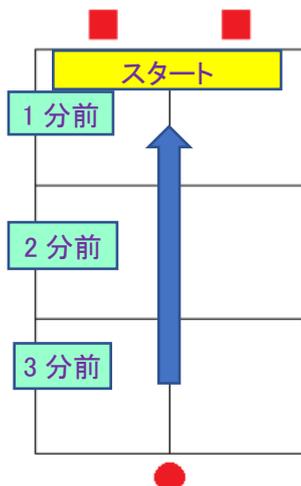
■成績 会場内に掲示します。
また、インターネット 下記 Web site に掲載します。
Lap Center : <https://mulka2.com/lapcenter/>

■表彰 各クラス上位 3 チームまでを表彰します (参加 3 人、3 グループ以下のクラスは、1 位のみ表彰)
MAL、WAL クラスにおいて、静岡県オリエンテーリング協会会員でトップの方を特別表彰します。

<競技の流れ (ポイントオリエンテーリング) >

■スタート

- ・会場からスタート地区まで: 300m 徒歩 5 分、青白色テープ誘導
- ・E-card をお持ちでない方は出走できません。
- ・下記図を参考に自分のレーンに入りスタート時刻から競技を開始してください。
- ・遅刻した場合は、スタート係員の指示に従ってスタートしてください。この場合、所要時間は 正規のスタート時刻から記録いたします。
- ・スタートフラッグまで赤白テープ誘導



- ・3 分前： スタートエリア入場時に役員のチェックを受ける。
・アクティベートユニット(●)で、E カードの動作確認
- ・2 分前： コントロール位置説明表を受け取る
- ・1 分前： 地図を各自取り出す
裏返して足元に置いてください。まだ地図を見てはいけません。
- ・10 秒前： E カードをスタートユニット(■)にセット
- ・スタート : 合図と同時に E-card を離し、地図を見て競技を開始

レーン 1	レーン 2
MAL	MB
WAL	WB
MAS	N
WAS	グループ

■競技中

- ・地図上で指定された順番に回ってください。
- ・コントロールでは、コントロール識別番号が合っているか確認し、E-card をユニットにはめて通過記録をとってください。
- ・バックアップラベルを紛失し、E-card が正常に作動せず通過を確認できなかった場合は失格になります。



■フィニッシュ

- ・最終コントロールからフィニッシュまで: **赤白テープ**誘導
- ・パンチングフィニッシュです。フィニッシュでEカードをコントロールユニットにはめてください。
- ・フィニッシュ後は速やかに計センに進み E-card の読み込みを行ってください。
- ・途中で棄権する場合でも必ずフィニッシュを通過し、E-card を係員に提出してください。
- ・コンパスを借りた方は、フィニッシュ後 速やかに受付へ返却ください。
- ・フィニッシュ閉鎖時刻は **12:30** です。
- ・地図回収はしません。未出走の参加者には地図を見せないでください。

< 荒天時の対応、注意事項、問い合わせ先 >

■荒天時の対応:

前日までの天気予報で開催に危険が伴う場合は延期または中止します。

前日までに浜松オリエンテーリングクラブのホームページに掲載します。

<http://www.orienteering.com/~hama-olc/>

■注意事項

- ・当日朝の体温を測ってきてください。受付時に申告をお願いします。
 - ・37.5℃以上の発熱のある方は参加できません。
 - ・受付時、スタート前の手指の消毒にご協力ください。
 - ・マスク携帯と、着用をお願い
- 受付時、更衣室などの室内、スタートまでの待機時、ゴール後計測読み取り時は、マスク着用をお願いします。
- ・スタートした人は必ずフィニッシュへ戻ってきてください。
 - 棄権する場合でも、必ずフィニッシュへ戻ってきてください。
 - 競技時間 90 分**を超えた場合には、途中でも競技を終了してフィニッシュへ戻ってきてください。

- ・参加者が自分自身あるいは他へ与えた事故、損傷、損害等については、主催者はいっさい責任を負いません。
- ・主催者は傷害保険・イベント賠償保険に加入しますが、補償内容が十分とはいえませんので、参加者各自での対応を推奨します。
- ・自分の健康状態をよく考えて参加、および競技を行ってください。
- ・本大会エリア内は、ウォーキングなど、一般の方もいらっしゃいます。
競技中の接触等のトラブルのないように十分気を付けてください。
- ・途中、車道や駐車場を横断する場合がありますので、車には十分気をつけてください。
- ・先月の台風 15 号による大雨の影響で、遊歩道や山の中が土砂の流入流出で荒れている箇所があります。足元には十分注意してください。
- ・自分で出したゴミは自分で持ち帰ってください。会場を汚さないようにご協力願います。

■問い合わせ先：

浜松オリエンテーリングクラブ E-mail: hamaolc-info@orienteering.com
 携帯電話連絡先： 090-6570-7511（小林）

*****迷わないためのヒント*****

○地図

1. 縮尺は 1/7,500、地図上の 1cm は実際には 75m です。
2. 等高線間隔は 5m、等高線の間隔が狭いほど坂は急です。

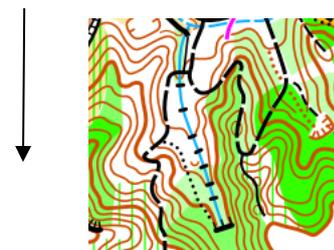
○地図の表記

オリエンテーリングの地図では、特徴物を簡略化した記号で表示しています。これは国際的に統一されており、それぞれの記号の説明は、地図の端の方に記載しています。特徴物はそのイメージごとに 5 色で表現されており、大まかに区分すると以下の通りです。

- ・黒色：道や建物などの人工物、岩石など
- ・茶色：地形に関するもの（等高線、土がけ、穴など）
- ・青色：水に関するもの（川や池、湿地など）
- ・黄色：開けていて見通しがよい土地（田畑、伐採地、広場など）
- ・緑色：植生（森林内の通りやすさ）の度合い

オリエンテーリングの地図が一般の地図と最も異なっている点は、植生の表示（緑色）です。森林の植生状態に応じて 4 段階（ないし 3 段階）で通行可能性が表記されています（今大会の地図は 4 段階表記です）。

- ・白色：走行容易な林
 - ・薄緑色（薄）：走行可能の林
 - ・薄緑色（濃）：走行困難（通行は可能）な林
 - ・緑色：走行困難の林（やぶがひどく、ほとんど進めない）
- 緑色が濃くなるほど通りにくい



また「見た目は通りやすそうだが、倒木などで足元が通りにくい」場合は、緑色の縦じま（ハッチ）の密度で通りにくさを表現しています。

この 5 色に、スタート・ゴール・コントロールの位置や説明などを表す赤紫色が加わって競技用の地図が構成されています

○地図とコンパスの使い方

例えばこんな経験はありませんか？

車で遠出の旅をする事になりました。あなたは助手席に座って、ドライバーに「次の信号を左に曲がって」とか「今度は右手の細い道に入って」など、地図を見て道順を指示します。次々と変わる景色、あちこち地図を見ているうちに、

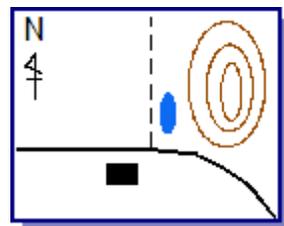
いつの間にか迷ってしまった…

オリエンテーリングでも、ポイントにたどり着くまでに、「自分はこの場所にいる、進みたい方向はあっちだ。」というように、地図を見て(読んで)いなくてはなりません。

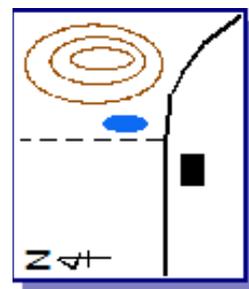
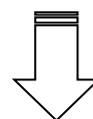
あなたは今、目の前の道を歩こうとしています。目の前に広がる風景は右の図(A)のような感じです。左に曲がる細い道が見えていて、その奥には池と大きな山があります。道の右側には建物があります。コンパス



(A)



(B)



(C)

(方位磁石)の北は、あなたの左手方向を指しています。この風景を地図で確認する場合、地図をどのように見たらわかりやすいでしょうか？(B)のように地図を見ている場合、あなたが道をまっすぐ進むと、地図中では右のほうに進行しています。つまり、分かれ道や山・建物の方向を実際の風景と対比させる時に、頭の中で地図を回転させなければなりません。

では、(C)のように、地図の磁北とコンパスの針の北の方向とを平行に合わせた状態で地図を見てみましょう。すると、あなたの見ている風景と地図の向きとが一致します。すなわち、左に曲がる道が地図の左側に、建物も地図中の道の右側にあります。(B)よりも地図が見やすいはずですよ。

このように、地図の磁北とコンパスの針の北の方向とを合わせた状態で地図を見ることを、「地図の正置(せいち)」をすることといいます。地図を正置することによって、自分が見ている風景と地図中の特徴物(道、地形など)の位置・方向関係とが一致し、地図の情報が読み取りやすくなります。

このあと、もし道の分岐のところで左手の細い道に進むのならば、地図をまた(B)のように持ち直せば読みやすくなります。このように、道を曲がるたびに地図とコンパスの北を合わせていけば、いつでも、自分の見ている風景が地図と一致し、どちらに進んでいるのかわからなくなることも少なくなるでしょう。